

産業環境委員会情報連絡

令和 8 年 1 月 2 2 日

情報連絡事項	頁
(1) 環境講座「気象キャスターに学ぶ！本当に怖い気候変動」の実施結果について	2
(2) 環境学習ツアー（栃木県鹿沼市）の実施結果について	3
(3) プラスチック分別回収区内全域実施に係る SNS を用いた周知キャンペーンについて	4
(4) 年末の不法投棄・落書き防止の取組結果について	5

(環 境 部)



産業環境委員会情報連絡

令和8年1月22日

件名	環境講座「気象キャスターに学ぶ！本当に怖い気候変動」の実施結果について																												
所管部課名	環境部環境政策課																												
内容	環境講座「気象キャスターに学ぶ！本当に怖い気候変動」の実施結果について、以下のとおり情報連絡する。																												
	<table><tr><td>実施日時</td><td>令和7年12月6日（土） 午前10時30分～午前11時45分</td></tr><tr><td>実施会場</td><td>生涯学習センター</td></tr><tr><td>対 象</td><td>区内在住・在学・在勤の方</td></tr><tr><td>事業実績</td><td><table><tr><td></td><td>令和6年度</td><td>令和7年度</td><td>増減数</td></tr><tr><td>応募者数</td><td>103人</td><td>95人</td><td>△ 8人</td></tr><tr><td>当選者数</td><td>90人</td><td>78人</td><td>△12人</td></tr><tr><td>参加者数(定員)</td><td>70人(80人)</td><td>(※) 58人(50人)</td><td>△12人(△30人)</td></tr></table>※ 令和6年度の参加者から、会場の規模に対して過密な状態との指摘があったため、令和7年度は定員数を見直して実施した。</td></tr><tr><td>主な意見・感想など</td><td>ア 講師が、専門用語ではなく素人にも分かりやすい説明で、気候変動について解説してくれて良かった（大人）。 イ 地球温暖化に対して危機感を持っていたが、本日の講義を聞いてさらに強くなった。まずは各ホームページを見て、自身でできることから始めたい（大人）。 ウ 気候変動を防ぐために、電気をなるべく使わないようにしたい（子ども）。</td></tr><tr><td>当日の様子</td><td><div></div><div>〈温暖化の影響について説明〉 〈気候変動についての解説の様子〉</div></td></tr></table>	実施日時	令和7年12月6日（土） 午前10時30分～午前11時45分	実施会場	生涯学習センター	対 象	区内在住・在学・在勤の方	事業実績	<table><tr><td></td><td>令和6年度</td><td>令和7年度</td><td>増減数</td></tr><tr><td>応募者数</td><td>103人</td><td>95人</td><td>△ 8人</td></tr><tr><td>当選者数</td><td>90人</td><td>78人</td><td>△12人</td></tr><tr><td>参加者数(定員)</td><td>70人(80人)</td><td>(※) 58人(50人)</td><td>△12人(△30人)</td></tr></table> ※ 令和6年度の参加者から、会場の規模に対して過密な状態との指摘があったため、令和7年度は定員数を見直して実施した。		令和6年度	令和7年度	増減数	応募者数	103人	95人	△ 8人	当選者数	90人	78人	△12人	参加者数(定員)	70人(80人)	(※) 58人(50人)	△12人(△30人)	主な意見・感想など	ア 講師が、専門用語ではなく素人にも分かりやすい説明で、気候変動について解説してくれて良かった（大人）。 イ 地球温暖化に対して危機感を持っていたが、本日の講義を聞いてさらに強くなった。まずは各ホームページを見て、自身でできることから始めたい（大人）。 ウ 気候変動を防ぐために、電気をなるべく使わないようにしたい（子ども）。	当日の様子	<div></div> <div>〈温暖化の影響について説明〉 〈気候変動についての解説の様子〉</div>
	実施日時	令和7年12月6日（土） 午前10時30分～午前11時45分																											
	実施会場	生涯学習センター																											
	対 象	区内在住・在学・在勤の方																											
事業実績	<table><tr><td></td><td>令和6年度</td><td>令和7年度</td><td>増減数</td></tr><tr><td>応募者数</td><td>103人</td><td>95人</td><td>△ 8人</td></tr><tr><td>当選者数</td><td>90人</td><td>78人</td><td>△12人</td></tr><tr><td>参加者数(定員)</td><td>70人(80人)</td><td>(※) 58人(50人)</td><td>△12人(△30人)</td></tr></table> ※ 令和6年度の参加者から、会場の規模に対して過密な状態との指摘があったため、令和7年度は定員数を見直して実施した。		令和6年度	令和7年度	増減数	応募者数	103人	95人	△ 8人	当選者数	90人	78人	△12人	参加者数(定員)	70人(80人)	(※) 58人(50人)	△12人(△30人)												
	令和6年度	令和7年度	増減数																										
応募者数	103人	95人	△ 8人																										
当選者数	90人	78人	△12人																										
参加者数(定員)	70人(80人)	(※) 58人(50人)	△12人(△30人)																										
主な意見・感想など	ア 講師が、専門用語ではなく素人にも分かりやすい説明で、気候変動について解説してくれて良かった（大人）。 イ 地球温暖化に対して危機感を持っていたが、本日の講義を聞いてさらに強くなった。まずは各ホームページを見て、自身でできることから始めたい（大人）。 ウ 気候変動を防ぐために、電気をなるべく使わないようにしたい（子ども）。																												
当日の様子	<div></div> <div>〈温暖化の影響について説明〉 〈気候変動についての解説の様子〉</div>																												

産業環境委員会情報連絡

令和8年1月22日

件名	環境学習ツアー（栃木県鹿沼市）の実施結果について															
所管部課名	環境部環境政策課															
内 容	環境学習ツアー（栃木県鹿沼市）の実施結果について、以下のとおり情報連絡する。															
	実施日	令和7年11月29日（土） 日帰り（バスで移動）														
	実施場所	鹿沼市自然体験交流センター（栃木県鹿沼市）														
	対 象	区内在住の小学3～6年生とその保護者														
	定 員	40人（うち10人は子どもの未来応援枠）														
	事業実績	<table><tr><td></td><td>令和6年度</td><td>令和7年度</td><td>増減数</td></tr><tr><td>応募者数</td><td>101組228人</td><td>40組95人</td><td>(※) △133人</td></tr><tr><td>参加者数</td><td>17組 36人</td><td>17組34人</td><td>△ 2人</td></tr></table>				令和6年度	令和7年度	増減数	応募者数	101組228人	40組95人	(※) △133人	参加者数	17組 36人	17組34人	△ 2人
			令和6年度	令和7年度	増減数											
応募者数	101組228人	40組95人	(※) △133人													
参加者数	17組 36人	17組34人	△ 2人													
	※ コロナ禍以後に一時的に高まっていた屋外活動・自然体験への需要が落ち着いてきたこと、実施時期が11月上旬から11月下旬の寒い時期に変更され、屋外活動に対する参加者の意欲が低下したことが要因と推測される。															
主な意見・感想など	ア 近くの地域学習センターで友好都市の木材を使っているの、興味があり参加した。鹿沼市の木材を使ったリースが作れて満足だった（保護者）。 イ 木の大切さについて学ぶことができた。今後は、プラスチック製品よりも木の製品を使用するようにしたい（保護者）。 ウ 足立区に戻ったら、自然を大切に、環境にやさしいものを買おうと思った（子ども）。															
当日の様子	<div><div></div><div></div></div> <div>〈集合写真〉 〈リース作りの様子〉</div>															
その他	昨今の東北地方を中心とした熊出没に関する報道を受け、屋外で実施予定だったプログラムをすべて屋内でのプログラムに変更し、参加者の安全確保に努めた。															

産業環境委員会情報連絡

令和8年1月22日

件名	プラスチック分別回収区内全域実施に係るSNSを用いた周知キャンペーンについて
所管部課名	環境部足立清掃事務所
内容	<p>令和8年4月からプラスチック分別回収を区内全域で実施するにあたり、周知の一環として以下のとおりキャンペーンを行うので情報連絡する。</p> <p>1 概要</p> <p>(1) 内容 足立区役所公式Xのアカウントをフォローし、プラスチック分別回収に関する区の投稿をリポスト(※)した方を対象に、抽選でギフトカードを贈呈する。 ※ ボタン一つで、自身を登録している利用者(フォロワー)へ今回のキャンペーン情報を転送・周知する機能。</p> <p>(2) 目的 ア あだち広報やリーフレット等従来の広報媒体では到達しにくい若年層(10代～30代)に対し、SNSを通じルール変更を周知する。 イ 利用者がその情報を広げるリポスト機能を活用することで、区公式アカウントをフォローしていない無関心層への認知拡大を図る。</p> <p>(3) 時期 令和8年2月上旬～2月中旬(約2週間)</p> <p>(4) 媒体 足立区役所公式X(@adachi_city) 拡散が目的であるため、最もフォロワーの多いXを活用する。 (参考) 足立区役所のフォロワー数(12月10日現在) ① X (52,203人) ② Instagram (3,110人) ③ Facebook (8,718人)</p> <p>(5) 景品 Amazon ギフトカード1,000円分×50人</p> <p>2 今後の方針</p> <p>(1) デジタル周知にとどまらず「あだち広報特集号」(2月)、「冊子：資源の出し方 ごみの出し方」(3月)の全戸配布による周知も行う。</p> <p>(2) 引き続き、住民説明会やイベント出展による対面周知も継続していく。</p>

産業環境委員会情報連絡

令和8年1月22日

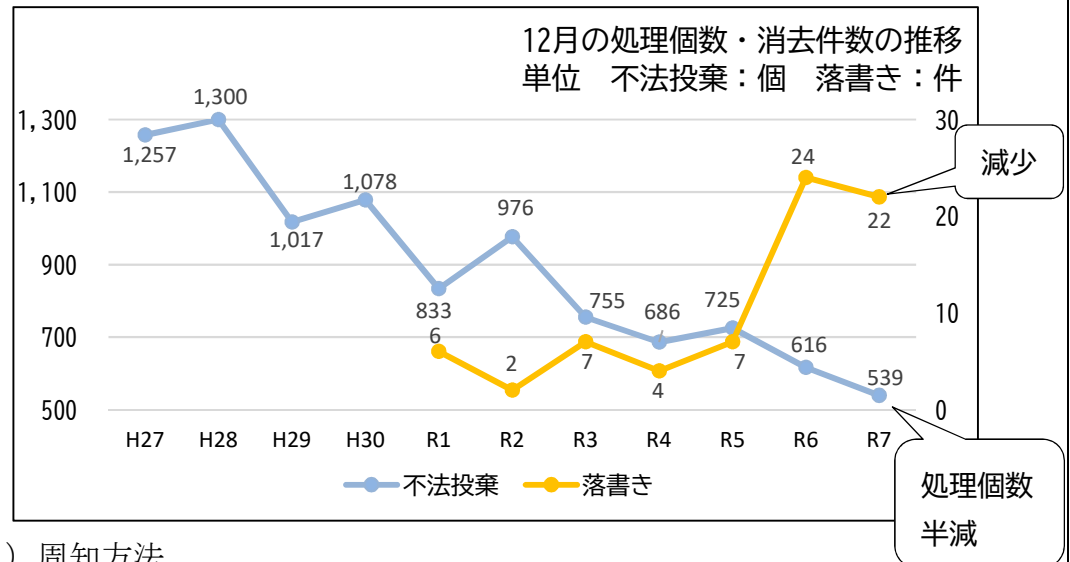
件名	年末の不法投棄・落書き防止の取組結果について																																																
所管部課名	環境部生活環境保全課																																																
内 容	ビューティフル・ウィンドウズ運動の一環として、年末年始を「きれいなまち」で過ごしていただくため、令和7年12月に実施した不法投棄・落書き防止の取組結果について情報連絡する。																																																
	1 「不法投棄・落書き一掃キャンペーン」実績（令和7年12月1日～31日）																																																
	（1）対応実績																																																
	ア 不法投棄処理個数（区全体） 単位：個																																																
	<table><tr><th>内 訳</th><th>区 道</th><th>公 園</th><th>集積所</th><th>私有地</th><th>合 計</th><th>前年度 12 月 期</th><th>増減</th></tr><tr><td>自転車</td><td>296</td><td>4</td><td>0</td><td>2</td><td>302</td><td>359</td><td>△57</td></tr><tr><td>ご み</td><td>47</td><td>70</td><td>83</td><td>1</td><td>201</td><td>235</td><td>△34</td></tr><tr><td>家 電</td><td>3</td><td>1</td><td>26</td><td>0</td><td>30</td><td>20</td><td>10</td></tr><tr><td>バイク</td><td>4</td><td>2</td><td>0</td><td>0</td><td>6</td><td>2</td><td>4</td></tr><tr><td>合 計</td><td>350</td><td>77</td><td>109</td><td>3</td><td>539</td><td>616</td><td>△77</td></tr></table>	内 訳	区 道	公 園	集積所	私有地	合 計	前年度 12 月 期	増減	自転車	296	4	0	2	302	359	△57	ご み	47	70	83	1	201	235	△34	家 電	3	1	26	0	30	20	10	バイク	4	2	0	0	6	2	4	合 計	350	77	109	3	539	616	△77
	内 訳	区 道	公 園	集積所	私有地	合 計	前年度 12 月 期	増減																																									
	自転車	296	4	0	2	302	359	△57																																									
	ご み	47	70	83	1	201	235	△34																																									
	家 電	3	1	26	0	30	20	10																																									
	バイク	4	2	0	0	6	2	4																																									
合 計	350	77	109	3	539	616	△77																																										
処理個数は前年度より77個減少した。依然として放置自転車やごみの不法投棄の割合が高い。																																																	
イ 落書き消去数（区全体） 単位：件																																																	
<table><tr><th>内 訳</th><th>区設備 (看板・遊具)</th><th>都・国設備 (看板)</th><th>民間設備 (配電盤等)</th><th>合 計</th><th>前年度 12 月 期</th><th>増減</th></tr><tr><td>合 計</td><td>9</td><td>1</td><td>12</td><td>22</td><td>24</td><td>△2</td></tr></table>	内 訳	区設備 (看板・遊具)	都・国設備 (看板)	民間設備 (配電盤等)	合 計	前年度 12 月 期	増減	合 計	9	1	12	22	24	△2																																			
内 訳	区設備 (看板・遊具)	都・国設備 (看板)	民間設備 (配電盤等)	合 計	前年度 12 月 期	増減																																											
合 計	9	1	12	22	24	△2																																											
消去数は前年度より2件減少した。依然として配電盤や自動販売機への落書きが多い。対応継続中の3件（民有地）については引き続き消去に向けて対応を継続していく。																																																	
ウ 通報数（不法投棄・落書き110番受付分） 単位：件																																																	
<table><tr><th rowspan="2">年 度</th><th rowspan="2">12 月 期</th><th colspan="4">内 訳 ※</th></tr><tr><th>TEL</th><th>LINE</th><th>WEB</th><th>その他</th></tr><tr><td>令和6年度</td><td>178 (24)</td><td>87 (3)</td><td>65 (14)</td><td>22 (0)</td><td>4 (7)</td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>139 (25)</td><td>69 (5)</td><td>48 (14)</td><td>18 (1)</td><td>4 (5)</td></tr></table>	年 度	12 月 期	内 訳 ※				TEL	LINE	WEB	その他	令和6年度	178 (24)	87 (3)	65 (14)	22 (0)	4 (7)	令和7年度	139 (25)	69 (5)	48 (14)	18 (1)	4 (5)																											
年 度			12 月 期	内 訳 ※																																													
	TEL	LINE		WEB	その他																																												
令和6年度	178 (24)	87 (3)	65 (14)	22 (0)	4 (7)																																												
令和7年度	139 (25)	69 (5)	48 (14)	18 (1)	4 (5)																																												
通報数は前年度より38件減少した。																																																	
※（ ）の数字は落書きの通報数																																																	

(2) 不法投棄・落書き一掃キャンペーンの振り返り・分析

不法投棄について、前回と比べごみや自転車の処理個数が減少した。経年比較でも統計開始（平成27年度）から減少傾向が続いている。

落書きについても前年度と比較し消去数は減少した。電柱や路上看板への比較的小さい落書きの通報が多くを占め、大きい落書きの通報は少なかった。そのため、各管理者において早期に消去することができた。

キャンペーンの継続実施が、区民の見守りによる不法投棄・落書きをしにくい環境づくりにつながっている。



(3) 周知方法

周知方法		備考
1	広報活動	SNS・区HP、通報協力員マガジン、あだち広報 11月25日号
2	ポスター掲示	区内全駅(26)、拠点型&商業施設等内子育てサロン(14)、アリオ西新井
3	イベント参加	綾瀬警察署とのわんわんパトロール隊講習会(12月6日)参加
4	横断幕の掲出	北千住ペDESTリアンデッキ 区役所2階アトリウム



〈ポスター掲示〉アリオ西新井



〈イベント参加〉綾瀬警察署
わんわんパトロール隊講習会
東綾瀬公園

2 重点点検エリアの不法投棄・落書き点検

不法投棄・落書き一掃キャンペーンに先立ち、重点エリアを区職員が点検し、発見次第、速やかに撤去・消去を行った（10月20日～11月28日）。

（1）点検エリアおよび対応結果（別紙1および別紙2参照）

ア 不法投棄 0件

イ 落書き 33件発見【全て消去済み】

不法投棄撤去、落書き消去の内訳

単位：件

	重点点検エリア	不法投棄 撤去数	落書き 消去数
1	北千住駅周辺	0	14
2	竹ノ塚駅周辺	0	3
3	西新井駅から西新井大師周辺	0	7
4	綾瀬駅周辺	0	4
5	国道4号線沿線（本庁舎～千住大橋）	0	5
	合 計	0	33

（2）点検の振り返り・分析

不法投棄物は重点点検エリアと位置付けた駅周辺において、自転車や粗大ごみなど、人目に付く不法投棄物の発見はなかった。

一方、落書きは人の往来が多い駅周辺などでの発見が多く、特に事業用地（自動販売機、公衆電話、配電盤など）や道路標識への落書きが多かった。

3 今後の方針

（1）年末の不法投棄・落書き一掃キャンペーンは継続し、不法投棄処理個数のさらなる減少を目指す。

（2）不法投棄に対しては、駅周辺よりも「人目が付きにくい、区民の目が希薄なエリア」を過去のデータより選出し、重点点検エリアとして位置づける。

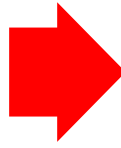
（3）落書きに対しては、引き続き「人目に付きやすいエリア」を重点点検エリアとして位置づけ、通常時の定期パトロールの強化と合わせ取組を強化する。

不法投棄・落書き 重点点検エリア

別紙 1



不法投棄



落書き

